

腐敗槽汚泥(Septage)固液分離液の高度処理システムの普及・実証事業

株式会社オーエム製作所(埼玉県)

フィリピン国の開発ニーズ

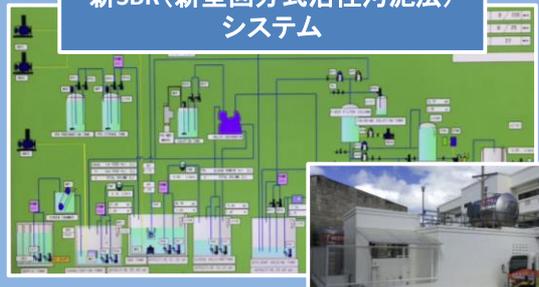
- 排水中のリン・窒素等の新排水規制への対応
- ボホール州における汚泥処理施設整備の必要性
- 州政府からの微生物によるリン・窒素の同時除去技術を放流水にも使用したい意向

普及・実証事業の内容

- 新SBRシステムの実証活動を通じた製品・技術の有用性の確認
- ボホール州政府による新SBRシステムの運用体制の検討・整理
- 新SBRシステムのビジネス展開計画の策定

提案企業の技術・製品

新SBR(新型回分式活性汚泥法)システム



顧客ニーズに沿って処理プロセス/プログラムが可能なSCADAシステムを活用した新SBR(新型回分式活性汚泥法)システム

※SBRによる微生物学的リン・窒素の同時除去プロセスを組み込んだ新システム

- フィリピン国新排水規制へ対応が可能なリン・窒素除去性能
- 人材育成の効率化、簡易な維持管理
- 初期投資費用、ランニングコストの節約

事業概要

- 相手国実施機関: ボホール州政府
- 事業期間: 2022年3月～2024年12月
- 事業サイト: ボホール島タグビラン市内の中央公設市場(Central Public Market)敷地内(市場建物とRajah Sikatuna Ave間の緑地)

フィリピン国側に見込まれる成果

- 新排水規制に対応可能な処理施設の普及
- Septage処理管理等に係る州政府職員の能力向上
- 処理施設管理運用に必要な要員の確保、育成

日本企業側の成果

- 提案企業近隣地域の雇用創出
- 新SBR技術の排水処理装置・部品の需要増による売上増加、雇用創出
- 集落排水システムの市場開拓
- Septage処理に係る知見のフィリピン国への移転・普及
- 研修指導に係る定年退職者再雇用等を通じた国内雇用創出
- 同国市場における日本ブランドの普及による本邦企業への波及効果